

12月号

令和7年11月28日発行

えだわんだより

共に伸び 共に輝け 感謝・感動 しなやかえだわん

え 笑顔で あいさつ

だ だれもが 安心

ひ 一人一人 みんなちがって みんないい

か がんばろう 最後まで

し 信じ合おう 友達



笑顔で過ごせる毎日を願って



絵と文

校長 北村 高則

じだい ものがたり しゅじんこう
コロナの時代に、物語の主人公たちが
で あ みぎ
出会っていたとしたら、右のマンガのように
「マスクをした顔」が当たり前で、お互に
かお あ まえ たが
マスクをつけた顔を覚えていたのかもしれない
かお おぼ
い、と想像してマンガで表現してみました。

こま よ
このようにその時代の困ったことや良くないことを面白可笑しく表現することを
おもしろおか
と言います。

おな たいけん どうし
同じ時代に、同じ体験をしたひと同士だから
こそ「わかる。わかる。」と、笑い合えるような
わら あ
表現が「風刺マンガ」です。ユーモアと「こう
なりたい。」という願いがこめられています。

ころ
このマンガのように「あの頃は、みんなマスクをつけていたよね。」と、笑い合うことのできる時代になりましたが、感染症対策が日常
かんせんしょうたいさく にちじょう
の一部となった今、インフルエンザに対しても
ひ つづ いま
引き続き警戒心を持ち、適切な行動をとること
てきせつ こうどう
が求められています。

